

「令和7年度ちばワーケーション受入促進広域連携会議」業務委託企画提案 実施要領

1 趣旨・目的

千葉県内でワーケーションの受け入れに取り組む市町村や県内事業者の横の連携を図り、ワーケーションの受け入れ体制を強化するために、ワーケーションの実施に関するニーズ調査を行い、多様化する現代のニーズに合った体験プログラムの提供を目指すワークショップや意見交換等を行う広域連携会議を開催します。

業務の内容は、ワーケーションを実施しているもしくは意欲のある首都圏企業を中心に、ワーケーションの実施等に関するニーズ調査を実施し、その結果を基に県内を3地域に分けて、県内でワーケーションの受け入れに取組み、体験プログラムや宿泊施設を運営している事業者を集め、意見交換やワークショップ等の企画及び運営を実施するものです。

事業実施にあたっては、千葉県のワーケーション受入促進を目指すために、広く企画提案を募集し、最も優れた提案をした応募者に対して業務の委託をします。

2 参加方法

企画提案に参加する者は、本要領及び別に定める「令和7年度ちばワーケーション受入促進広域連携会議」業務委託企画提案募集要項に基づき、参加手続きをとるものとします。なお、同募集要項は、千葉県商工労働部観光政策課において配布するほか、千葉県ホームページからもダウンロードすることができます。

3 選考方法

応募者から提出された企画提案書等の内容について、選考委員会において応募者によるプレゼンテーション及びヒアリングを行い、企画提案書等と合わせて総合的に判断し、最も優れた企画提案をした応募者を受託者として選考します。また、審査は非公開で実施します。

なお、企画提案者の総数が6件以上の場合、選考委員会は書面による1次審査を実施する場合があります。

4 審査基準

審査に当たっては、以下の観点から総合的に評価、選考するものとし、詳細については別途定めます。

審査項目		審査基準
企画提案内容	業務内容の理解	・事業の趣旨を十分に理解した企画提案になっているか。
	企画力	・仕様書の内容を十分に理解し、成果が期待できる企画となっているか。
	各種業務内容	実施するニーズ調査は、具体性があり、事業の目的に沿った、効果的な内容となっているか。
		ニーズ調査の対象とする企業の選定及び実施数は適切か
		提案されているニーズ調査の内容が、仕様書に示した調査目的及び内容と合っているか。
		開催する広域連携会議は、一定の参加者数が確保できると見込まれるものか。
		会議の主旨や参加することで得られる内容が対象事業者等に直接伝わるよう工夫されているか。
		開催会場、開催日時は地域性及び参加者の利便性を考慮しているか。
		提案されている会議内容には具体性があり、事業の目的に沿った、効果的な内容となっているか。
業務遂行能力	業務実施体制	・業務（ニーズ調査や会議の開催・運営等）を円滑に実施するための体制を有しているか。 ・業務が遂行可能な人員の確保がなされているか。 ・業務スケジュールは、提案内容の実行が可能なものとなっているか。 ・業務責任者の経験や知見は十分か。
	類似業務の経験・実績	・業務（ニーズ調査や会議の開催・運営等）を円滑に実施するための経験、実績は十分備えているか。
	専門知識、適格性	・業務内容に関する知識、知見を有しているか。 ・業務を遂行する上で有効な資格等を有しているか。
経費の妥当性		・所要経費・算定根拠が明確に示されており、合理的な内容であるか。 ・費用対効果に十分配慮した経費となっているか。

附則

この要領は、令和7年7月31日から施行する。